

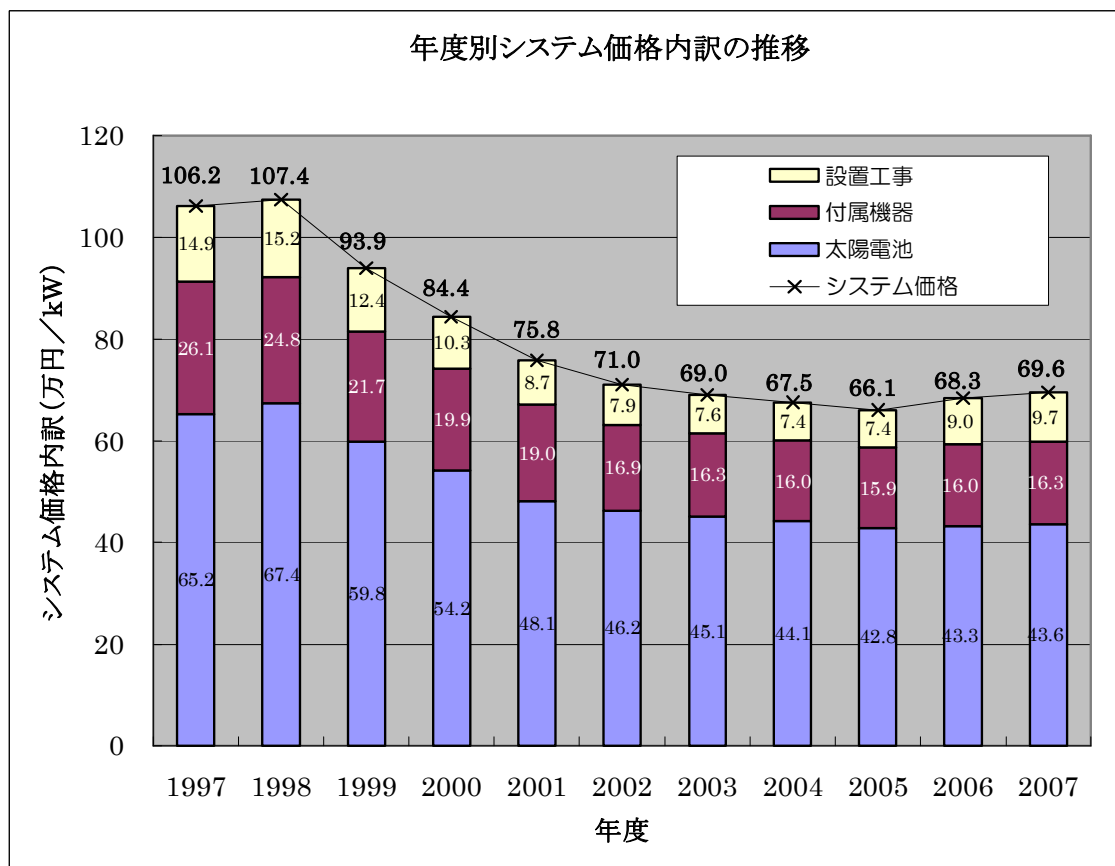
平成19年度 住宅用太陽光発電システム価格及び発電電力量等 について

1. 住宅用太陽光発電システム価格

2007年度における住宅用太陽光発電システムの価格動向を把握するため、太陽光発電システムの設置に補助している自治体の内、79自治体から2,797件のシステム価格に係るデータの提供を受けて分析を行なった。

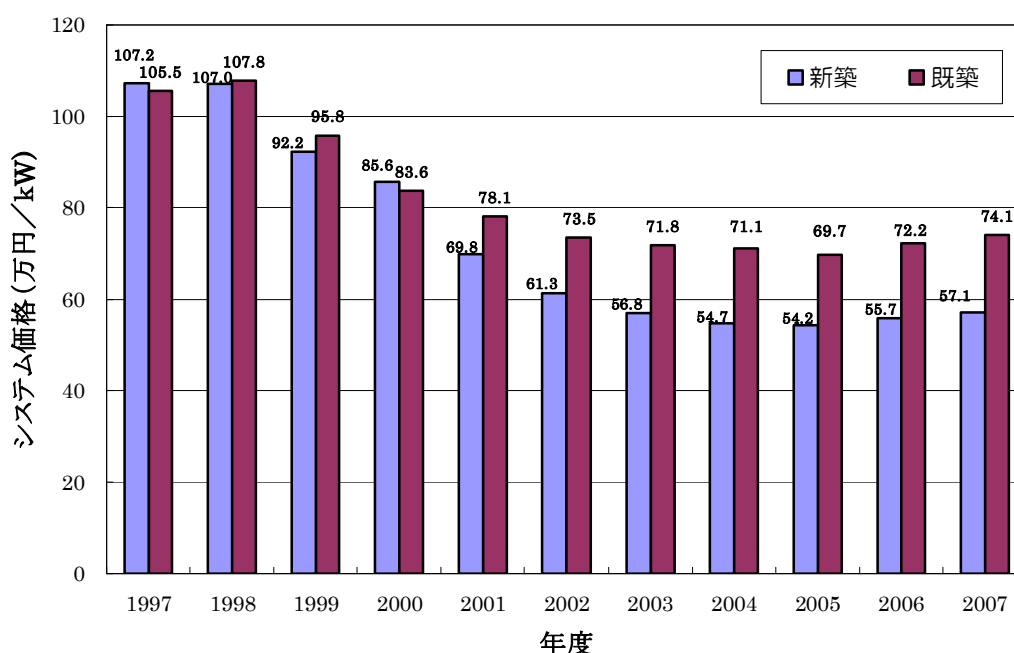
(システム価格)

2007年度の平均システム価格は69.6万円/kWであり、その内訳は、太陽電池モが43.6万円/kW（価格に占める割合：62.6%）、付属機器が16.3万円/kW（23.4%）、設置工事が9.7万円/kW（14.0%）となっている



新築のシステム価格は57.1万円/kW、既築のシステム価格は74.1万円/kWであり、既築システム価格の方が新築システム価格より17万円/kW高い価格となっている。

年度別 新築・既築別システム価格の推移



2. 住宅用太陽光発電システム発電電力量

住宅用太陽光発電導入促進事業の補助事業者（333件）及び太陽電池メーカー等3社（493件）から2007年4月から2008年3月までの1年間、毎月の発電電力量の提供を受け取り纏めた。

（日射気候区）

取り纏めるに当たっては、データの提供者（以下「モニター」という。）を財団法人 日本気象協会が作成した日射気候区（日射気候区Ⅰ～Ⅴ、特区）に分類し、日射気候区毎に月々の平均発電電力量を求めた。

但し、「日射気候区Ⅴ、特区」については、対象となるデータ件数が少ないの

で取り纏めから除外した。

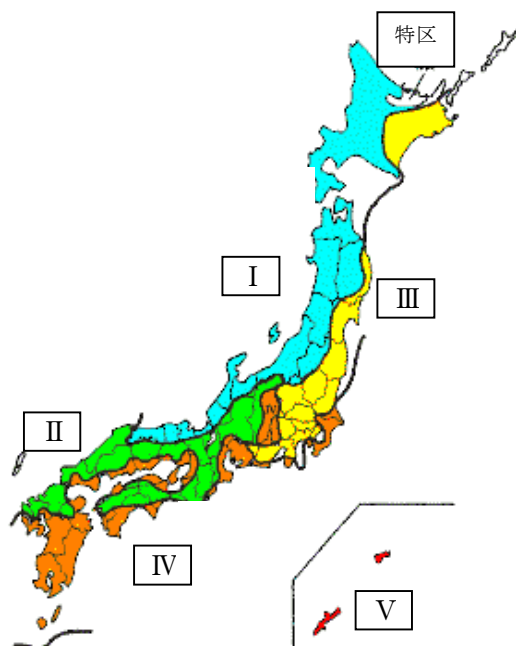


図 日射気候区

(出典：財団法人 日本気象協会)

(発電電力量)

2007年4月から2008年3月までの日射気候区I～IVのkW当たりの発電電力量の合計は、日射気候区Iが917kW、IIが1027kWh、IIIが1061kWh、IVが1107kWhとなっている。

日射気候区別月別kWあたりの発電電力量

(kWh)

日射気候区	2007年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2008年 1月	2月	3月	計
I	99	113	103	82	111	85	82	56	37	37	44	67	917
II	106	119	99	83	115	95	90	72	53	55	60	81	1027
III	100	120	107	71	114	80	78	69	68	75	94	84	1061
IV	110	123	106	87	118	99	88	76	63	66	80	91	1107

3. 太陽光発電システムに係る電力フロー

日射気候区毎の発電電力量、売電電力量、自家消費電力量、買電電力量及び使用電力量から太陽光発電システムに係る電力フローについて検討した。

(対象データ)

日射気候区別に、2007年4月から2008年1月までの10ヵ月間の発電電力量*1、売電電力量*2、自家消費電力量*3、買電電力量*4及び使用電力量*5の全てのデータが確保されたものを対象とし、それを1件のデータとした。

日射気候区別太陽電池出力分布

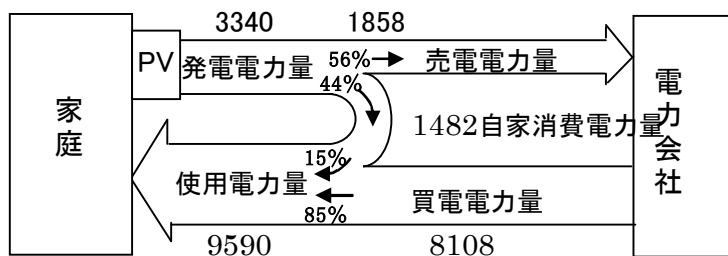
統計項目/日射気候区	I	II	III	IV
平均値(kW)	4.10	3.63	3.72	3.75
最小(kW)	2.79	2.17	2.05	1.77
最大(kW)	6.28	7.04	5.81	6.40
データ数(件)	18	55	69	97

- *1 発電電力量：太陽光発電システムが発電した電力量
- *2 売電電力量：太陽光発電システムが発電した電力量の内、電力会社に売った電力量
- *3 自家消費電力量：太陽光発電システムが発電した電力量の内、自分の家で消費した電力量（発電電力量－売電電力量）
- *4 買電電力量：電力会社から買った電力量
- *5 使用電力量：自分の家で使用した電力量（自家消費電力量＋買電電力量）

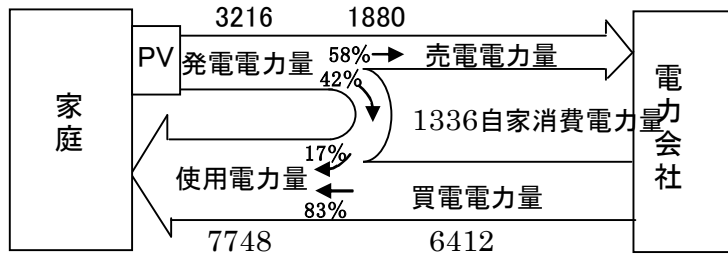
(電力フロー)

2007年4月から2008年1月までの10ヵ月間の日射気候区別電力フローは次の通りである。

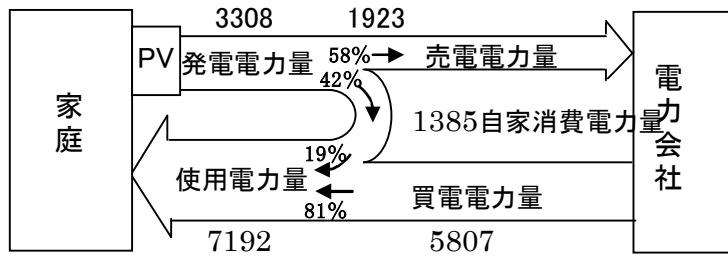
日射気候区 I 10ヶ月間の電力フロー図
I/4月～1月



日射気候区Ⅱ 10ヶ月間の電力フロー図
Ⅱ/4月～1月



日射気候区Ⅲ 10ヶ月間の電力フロー図
Ⅲ/4月～1月



日射気候区Ⅳ 10ヶ月間の電力フロー図
Ⅳ/4月～1月

